

誓いの言葉

厳しい冬の寒さも和らぎ、暖かい日差しが感じられる季節となりました。

私たち新入生百六十名は、たくさんの方々を支えられ、高校受験という大きな壁を乗り越えることができました。晴れてこの新屋高校に入学できることを嬉しく思います。受験のときはライバルに思えた人たちも、今日からは高校生活を共にする大切な仲間です。時には、苦しいことや大変なことがあるかもしれませんが、お互いに支え合って乗り越えていきたいと思えます。これからお世話になる先生方、まだまだ未熟な私たちではありますが、どうぞよろしく願います。

高校時代というのは、自分の将来について深く考え、進路を決定するとても大切な時期だと思えます。二年生からのコース別の授業では、同じような進路目標をもつ仲間と共に、夢の実現に向けて学習に取り組むのがとても楽しみです。また、新屋高校には様々な部活動がありますが、どの部活動も文武両道を実現していると聞きました。私たち新入生一同も、先輩方に見習い、文武両道を実現できるよう、頑張りたいと思えます。

高校は中学校とは違い、義務教育ではありません。選択の幅が広がり、自由な選択ができると同時に、自分の一つ一つの選択に大きな責任を伴います。ですから、よく考えて後悔することのない選択をし、選択した道で不安と戦いながらも、確実に一歩一歩前進し、充実した三年間になるよう、努力していきたいです。

私たち新入生一同は、新屋高校の生徒であることに誇りを持ち、仲間と共に高め合い、充実した高校生活を送ることをここに誓います。

令和三年四月六日 秋田県立新屋高等学校

新入生代表 佐々木 愛乃